

第8回 世界カンフー選手権大会

実施要綱

1. 日時・開催地： 2019年6月14日（金）～19日（水） 中国・四川省峨眉山
*参加者は6月14日に日本連盟指定ホテル到着の事
2. 大会及び開会式閉会式会場： 四川国際観光貿易博覧会センター
3. 主催団体： 国際武術連盟
4. 主管団体： 第8回世界カンフー選手権大会組織委員会
5. 参加資格：
 - 1) 国際武術連盟（IWUF）加盟会員連盟・協会
 - 2) 国際武術連盟（IWUF）加盟会員連盟・協会に承認された武術団体
 - 3) 国際武術連盟（IWUF）に加盟していない国・地域の武術団体で、国際武術連盟に許可を受けた団体
6. 競技種目：
 - 1) 個人種目：
 - ①徒手（拳術）

太極拳類：陳式、楊式、呉式、武式、孫式、その他伝統太極拳（「出場申込書」の表中の種目欄に具体的な種目名称を記入すること）。42式、陳式、楊式、呉式、武式、孫式太極拳などの規定套路は、すべて伝統拳術種目とする。

南拳類：咏春拳、五祖拳、蔡李佛、洪家拳、地術拳、その他の南拳（「出場申込書」の表中の種目欄に具体的な種目名称を記入すること）。

その他の拳術類：形意拳、八卦掌、八極拳、通背拳、劈挂拳、翻子拳、地躺拳、象形拳、查拳、花拳、炮拳、紅拳、華拳、少林拳、武当拳、峨眉拳等、その他の種目の伝統拳術（「出場申込書」の表中の種目欄に具体的な種目名称を記入すること）。
 - ②伝統器械
単器械：刀、劍、棍、槍、朴刀、関刀、扇子、匕首、鞭杆、杖、棒、拐、鏟、叉、太極劍（含む42式太極劍）、太極刀、太極槍、南刀、南棍、その他の単器械。
双器械：双刀、双劍（含、長穗双劍）、双鈎、双匕首、双钺（八卦鸳鸯钺）、その他の双器械。
軟器械：九節鞭、三節棍、流星錘、繩鏢、その他の軟器械。
 - 2) 対 練：徒手対徒手、徒手対器械、器械対器械の対練。
 - 3) 集 団：主に1種類の拳術あるいは器械で構成された内容のもの。
7. 参加方法：

本大会には都道府県連盟所属会員だけでなく連盟非加盟の国内武術太極拳愛好者にもご参加いただけます。なお、参加に際しては日本国民であること、または永住権を有することが必要となります。ご注意ください。

 - 1) 各国は、代表1チームを派遣することができる。**※団体・個人単位での出場はできない。**
*このため日本連盟がエントリーを集約し、日本チームとしてオンラインでの登録を行う。
 - 2) チームは、団長、コーチ、ドクター各1名と選手（人数制限無し）で構成する。
選手以外の役員については日本連盟で指名する。
 - 3) 1人の選手は徒手（拳術）1種目、器械1種目に限って出場することができる。また、対練および集団にも出場できる。
（ただし、対練と集団競技については、1ヵ国から1チームのみが参加可能となる。）
 - 4) チームは、対練競技に1種目に限って出場することができる。3人以内で編成し、男女混合可。

5) チームは、集団競技に1種目に限って出場することができる。年齢を問わず、男女混合可。6人以上で編成しなければ出場することができない。

※以上のことから、「対練」および「集団」は、各1団体（計2団体以下）を選考する必要があり、4月8日の申込み締切り後に、日本連盟役員立ち会いの下、厳正かつ公正な抽選により各1団体を選定する。※ただし、同一団体が両種目に参加することはできない。

8. 競技方法：

- 1) 競技は、個人種目と対練および集団（集体）種目で実施する。
- 2) 競技は「伝統武術套路競技規則」（2019年試行版・英語版）に基づいて実施する。
- 3) 競技時間；
 - ① 伝統拳術、伝統器械および対練は40秒以上2分以内（太極拳類種目を除く）。
 - ② 太極拳は4分以内（3分経過時に、審判長が笛を鳴らす）。
 - ③ 太極器械は3分以内（2分時に、審判長が笛を鳴らす）。
 - ④ 太極剣規定套路の動作の数を減らしても減点しない。
 - ⑤ 集団競技は4分以内。必ず音楽伴奏を伴うこと（各チームが音楽CDを持参する）。音楽に歌が入ると審判長が0.1点減点する。音楽が無い場合も、審判長が0.1点減点する。競技中の音楽伴奏は、監督またはコーチが、責任を持って競技中の音楽伴奏の再生に立ち会う。
- 4) 個人種目年齢組；個人種目は、下記の年齢組に分類される；
 - A組：8歳以下(2013年1月1日以降に生まれた者)
 - B組：9～12歳（2007年1月1日から2012年12月31日に生まれた者）
 - C組：13～17歳（2002年1月1日から2006年12月31日に生まれた者）
 - D組：18～39歳（1980年1月1日から2001年12月31日に生まれた者）
 - E組：40～59歳（1960年1月1日から1979年12月31日に生まれた者）
 - F組：60歳以上（1959年1月1日以前に生まれた者）

※各種目のグループ分けは、参加者数に応じて変更となることがあるので、ご注意ください。

9. 順位・表彰：

- 1) 個人種目：男女選手別、各年齢グループ別に、1等賞～3等賞を表彰する。C組～E組は、出場選手の1割の人数の選手に1等賞を授与し、A・B・F組にはその2割の選手に1等賞を授与する。2等賞は、2割の人数の選手に、3等賞は3割の人数の選手に証書とメダルを授与する。それ以外の選手には参加記念証書を交付する。これらの表彰は、実際の出場選手の人数に基づいて算出する。
- 2) 対練は2人グループと3人グループを分けて表彰する。表彰の比率は上記に基づく。
- 3) 集団種目は、拳術類種目、器械類種目で表彰される。徒手と器械が混じっている場合は器械種目として扱われる。出場チームに基づいた表彰の比率は、1等2割、2等2割、3等3割とする。

10. 出場申込み期限と到着日時：

各選手（団体とりまとめ）の出場申込みは、所属（または在住）都道府県連盟を通じて日本連盟で取りまとめを行う。エントリー取りまとめ後に日本連盟事務局が4月30日までに大会組織委員会の指定するWEBサイトに日本連盟事務局側でオンライン登録する。参加者は以下の申し込み方法を確認のうえ、各種書類に必要事項を記入の上、それぞれの提出期日までに取り揃えて手続きを進められたい。

参加申込み方法（日本用）：

日本連盟から送付する大会要綱に基づき以下の申込書類の提出が必要となる。

- ① 出場申込書
 - ② 責任宣誓書(写真添付)
 - ③ パスポートサイズの顔写真2枚(カラー)
 - ④ パスポート写し(カラー)中国入境から6カ月以上の有効期間のあるもの
 - ⑤ 渡航申請書
 - ⑥ 海外旅行傷害保険証の写し
 - ⑦ 健康診断書の写し
- 都道府県連盟では ⑧ 日本連盟宛一括申込書 が必要となります

- 1) 各団体ごとに、各参加者が必要事項を記入した所定の①出場申込書、②責任宣誓書（写真貼付※）、③パスポートサイズの顔写真3枚（カラー）、④パスポート写し（カラー）を団体でとりまとめ、所属（または在住）の都道府県武術太極拳連盟に4月1日（月）までに送付すること。都道府県連盟は4月8日（月）までに日本武術太極拳連盟事務局に到着するように、上記①～④の書類並びに⑧日本連盟宛一括申込書を送付しなければならない（FAXは無効）。
※18歳未満の選手は、中央のサイン欄に保護者が署名してください。
- 2) 各団体ごとに、4月上旬に日本連盟から送付する受理通知に添付する⑤渡航申請書に記入された参加者全員分を、4月22日（月）までに受理通知に記載されている指定のEメール添付・郵送・FAX等で同申請書を返送しなければならない。

3) また、各団体ごとに、⑥海外旅行傷害保険証の写し（保険種類と氏名が記載されているページ）、⑦健康診断書の写し（受理通知に添付する書式で、健康であることを証する医師の署名があるもの）参加者全員分を、**5月30日（木）まで**に日本武術太極拳連盟事務局に到着するように、Eメール添付・郵送・FAX等で送付しなければならない。

4) 上記④、⑥、⑦の原本は、現地に各自で持参すること。①、②、③、④は代表団役員が一括して現地に持参する。

なお、上記①～④は、日本連盟に対しては、必ず、都道府県連盟が提出しなければならず、個別団体が直接日本連盟に書類を送付しても受理されない。

団体引率者、大会参観のみでご参加を希望され、代表と同じホテルに宿泊する場合はオブザーバー扱いとなります。この場合も⑦健康診断書の写しを除くすべての書類(①～⑥)が必要となります。

11. 参加費用：

1) 各参加者は、渡航費用と滞在費用を自己負担する。

2) 各参加者は、大会組織委員会から提示されたホテルのうち日本連盟の指定するホテルに宿泊する。

①四星級ホテルのシングルルームの1人利用： 1人1泊 9,600円 5泊計=48,000円

②四星級ホテルのダブルルームの2人利用： 1人1泊 7,600円 5泊計=38,000円

※上記費用は、宿泊、食事、現地移動、大会出場と参観、宴会、等を含む。

※全期間に参加できない場合も参加費用は5泊分必要となる。

※見学者・同行者についても日本チームと同行する場合は同様の参加費用が必要となる。

3) 参加受理通知の受け取り後、各参加団体ごとに、団体所属参加者全員の費用をとりまとめて、下記の日本連盟指定銀行宛に合計金額を**4月22日（月）までに送金**しなければならない。また送金した旨をEメール、FAX、電話等で日本連盟事務局に連絡すること。日本連盟は、大会組織委員会の指定する期間内に日本チーム全体の合計金額を、同委員会指定の銀行に一括送金する。送金控え（写し）は、日本チーム団長が持参する。

銀行・支店名： みずほ銀行 四谷支店

口座種類・番号： 普通 1025478

口座名義： 公益社団法人日本武術太極拳太極拳連盟

4) 大会開催地（峨眉山）への往復渡航については、大会指定の日時まで現地に到着できるよう、日本連盟指定業者が手配します。旅程・渡航費用（中国国内交通費を含む）等、後日別途詳細のご案内をいたします。

以上

第8回世界カンフー選手権大会日程表

日 程	時 間	内 容	会 場
6月14日 (金)	全日	日本チーム チェックイン	指定ホテル
		審判員 チェックイン	Heng Mai Hotel
6月15日 (土)	9:30	技術会議	Heng Mai Hotel
	全日	審判会議	Heng Mai Hotel
		チームトレーニング	大会会場
	18:00	歓迎夕食会	指定ホテル 招待者のみ
6月16日 (日)	8:30	開会式	大会会場
	9:00-11:30 14:30-17:30	競 技	
6月17日 (月)	9:00-11:30 14:30-17:30	競 技	大会会場
6月18日 (火)	9:00-11:30 14:30-17:30	競 技 閉会式	大会会場
6月19日 (水)	帰 国		

注: 予告なしに日程変更がある場合があります。